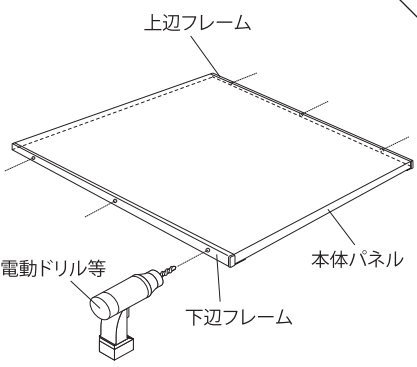


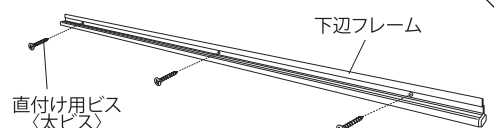
付属部品：直付け用ビス<太ビス> (6ヶ)・本体パネル固定用ビス<細ビス> (6ヶ)・マグネット<ネオジム磁石> (8ヶ)
※直付け用ビスと本体パネル固定用ビスは、パネルのサイズによって余る場合があります。

◎ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
業者様へー本書はお客様へお渡しください。
お客様へー本書は大切に保管してください。

壁面への取付方法

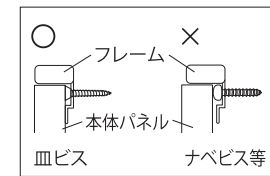


1



2

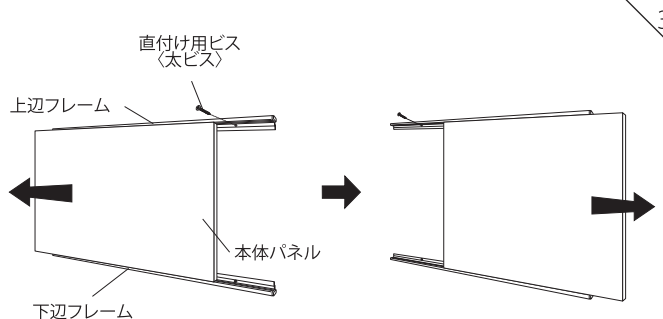
付属の直付け用ビス以外のビスで上下辺フレームを取り付ける場合 M4皿頭ビスのものをご使用ください。(皿頭以外のビスの場合ビスの頭が本体パネルにあたり、本体パネルが持ち上がってしまいます。)



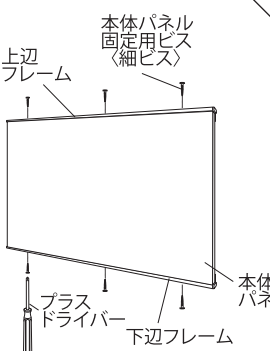
皿ビス ナベビス等

本体パネルを上下辺フレームに左右位置を合わせたのせませず。上下辺フレーム側面の穴に合わせて印等をつけて、本体パネル固定用ビスを取り付ける下穴(φ2.5)を電動ドリル等で本体パネルの上下辺に接する側面にあげます。
※下穴をあけずに本体パネル固定用ビスを取り付けると本体パネルの木枠が割れる可能性があります。

下辺フレームを直付け用ビスで壁面に取り付けます。
※本体パネルを壁面に取り付けの際に、上下左右に下記スペースが必要となります。
・上下…本体パネル固定用ビス(25mm)とドライバーが入るだけのスペース
・左右…本体パネルを左右それぞれに約120mm横スライドできるスペース



3



4

本体パネルと上辺フレームを下辺フレームの両端位置に合わせてのせませず。上辺フレームが動かない様に押さえながら、本体パネルのみ左右どちらかに上辺フレーム端の直付け用ビス穴が見える位置まで横スライドさせ、上辺フレーム端を直付け用ビスで壁面に取り付けます。反対側の端も本体パネルを逆に横スライドさせ、同じようにしてビス止めします。
(上辺フレームの中央等にビスで取り付ける場合は、両端取り付け後、本体パネルをフレームからおろして取り付けます。)

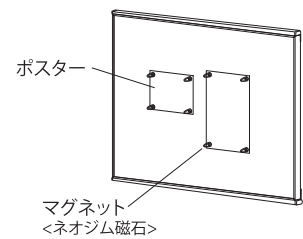
▽であけた本体パネルの下穴に合わせてプラスドライバーで本体パネルを上辺フレームに本体パネル固定用ビスで取り付けます。

セット方法

ポスターをマグネットで貼り付けます。

・マグネットで貼り付け専用です。
マグネット以外での貼り付けはできません。

マグネット	テープ	ピン
○	×	×



警告

ネオジム磁石は磁力が強力なため、下記に注意してください。
●ネオジム磁石を誤飲すると大変危険です。子供の手の届く場所に置かないでください。万が一誤飲した場合は、医師の診断を受け指示に従ってください。
●ペースメーカーなどの電子医療機器を装着した人、およびその他の電子医療機器へ磁石を近づけることは、機器の正常な動作を損う可能性もあり、大変危険です。ご注意ください。

お取り扱い上の注意

ご使用前に必ず本書(取扱説明書)をよくお読みいただき、記載された注意事項を守って、正しくお使いください。
※記載された注意事項の内容を守らずに使用した場合の事故や損害については、責任を負いかねます。

1. お取り付けは、必ず専門知識のあるプロの業者の方に依頼し、取り付け業者様の責任において行ってください。

2. 本体及び部品の改造は行わないでください。
・強度低下、故障、事故の原因になります。また、本来の機能を損なう恐れがあります。

3. 屋内向き仕様ですので、環境条件にご注意ください。
・この商品は屋内向き仕様になっています。直射日光や雨風を避けてお取り付けください。

4. 設置場所にご配慮ください。
・人通りや周囲の状況に配慮し、ポスター等の入れ替え作業に支障のない場所に設置してください。
・人通りや周囲の状況に配慮し、安全な場所に設置してください。
・本体に人が当たると、けがをしたり、衣服を損傷したりすることがあります。
・冷暖房の空調設備付近(熱風・冷房の直接当たる場所)には設置しないでください。

5. 設置面の材質・状態をご確認ください。
・パネルや掲示物の重量に耐えられる壁面にお取り付けください。

6. 取り付け金具を正しくお選びください。
・壁面の材質により、付属の直付け用ビス等が合わない場合があります。市販の取り付け金具をご使用の際は、パネルや掲示物の重量に耐えられるものをお選びください。

7. 取り付けの際はフレームの上下・左右の辺を必ず固定してください。
・振動などによりフレームがズレたり、落下する恐れがあります。

8. 壁面への取り付けの際に、壁面の平面を出して取り付けてください。
・壁面に凹凸がある場合、商品本来の機能が失われるだけでなく、商品全体が変形する恐れがあります。

ご使用に際して

1. 角部、フレーム切り口、部品等は鋭利ですので、取り扱いにご注意ください。
・手などを傷つける恐れがあります。また、人に当たると、けがをしたり、衣服を損傷したりすることがあります。

2. パネルの下にものを置かないでください。
・予期せぬ事態でパネルが脱落することも予想されます。

3. 中身やパネルがしっかり固定されているかご確認ください。
・中身のセット後、開閉パネルやネジ等の可動部分がしっかり固定されていることを確認してお使いください。
部品等の固定が不十分だと中身やパネルが落下するおそれがあります。

4. 故障、破損、部品の紛失等があった場合は、業者の方に依頼し、新しいものに交換してください。

お手入れに際して

1. 定期的に点検してください。
・パネルと裏面の金属部分(ビス等)のゆがみ、ガタつき、錆、腐食等の異常がないかを点検し、異常がある場合は交換してください。

2. 定期的に清掃してください。
・パネル周辺はほこりがたまりやすく、放置していると汚れますので定期的に清掃してください。
・柔らかい布を水でしめらせ、よくしぼってふいてください。金属磨き、サンドペーパー等は表面をいためます。
・殺虫剤をかけたリ、シンナーやベンジン等揮発性のあるものでふいたりしないでください。変色、変質の原因となります。

注意

●角部、フレーム切り口、部品等は鋭利ですので、手などを傷つけないよう、取り扱いにご注意ください。
●ネオジム磁石を携帯電話やスマートフォン・CD・パソコン・磁気カード・時計など、磁気の影響を受けやすいものに近づけないでください。